

東京都立井草高等学校 令和5年度 教科：国語 科目：必修選択古典B 年間授業計画

教科：国語 科目：必修選択古典B 単位数：4単位

対象学年組：第3学年A組～G組（対象生徒の習熟度別授業としている。）

教科担当者：(①：手塚) (②：田山) (③：手塚) (④：田山) (⑤：田所)

使用教科書：(『高等学校改訂版古典B』(第一学習社))

使用教材：(『新国語問題総演習』(桐原書店)、『大学入学共通テスト演習古典』(いいずな書店)、『完成古文』(尚文出版)、『まぎらわしい語の識別マスターノート』(数研出版)、『完全マスター古典文法』、『核心古文単語351』)

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	「村上先帝の御時に」(『枕草子』) 「る・れ」「ぬ・ね」「なり・なる」の識別	随筆を理解すると共に、助動詞の見分けや敬語について知識を整理し確認する。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率	14

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	「宮に初めて参りたるころ」（『枕草子』） 「に」「なむ」の識別	随筆を理解すると共に、助動詞の見分けや敬語について知識を整理し確認する。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率・中間考査	20

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	「須磨の秋」（『源氏物語』） 「せ」「しか」「たり・たる」「ばや」の 識別	『源氏物語—須磨—』のあらすじを把握し、人物関係を整理する。助動詞の見分けや敬語について知識を整理し確認する。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率	20

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	「明石の姫君の入内」(『源氏物語』) 「と」「参る・奉る」の識別	『源氏物語—藤裏葉—』のあらすじを把握し、人物関係を整理する。助動詞の見分けや敬語について知識を整理し確認する。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率・期末考査	10

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
0 21	『大学入学共通テスト演習古典』 『完成古文』	大学入試の出題形式に慣れ、文法事項や思想をふまえて読解する。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率	22

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	『大学入学共通テスト演習古典』 『完成古文』	大学入試の出題形式に慣れ、ポイントや解き方を学習する。また、文法事項・和歌などをふまえて読解する。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率・中間考査	22

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	『大学入学共通テスト演習古典』 『完成古文』	大学入試の出題形式に慣れ、ポイントや解き方を学習する。また、文法事項・和歌などをふまえて読解する。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率	22

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	『大学入学共通テスト演習古典』 『完成古文』	これまでの知識事項のまとめを行う。	週に1度の語彙力を計る小テスト・問題演習の生徒解答による正答率・期末考査	10

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月				

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

	指導内容	科目 必修選択古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				